

子宮内容除去術を受けられる患者さん

(入院診療計画書)

患者ID:

性別: 生年月日: 病棟: 病室:

患者氏名: 病名: 骨盤位 症状:

入院日:

経過	1900/1/0		1900/1/1
	手術前	手術後	退院日
患者目標	不安なく手術を迎えることができる	出血の増量なく過ごすことができる	出血増量なく退院できる
治療・処置	入院後、子宮入り口を広げる処置をします	・酸素の値を測るモニターを付けます ・定期的に検温と出血の有無を確認します ・帰室後2時間後に歩き、問題なければ点滴を抜きます ・処置後と夕食後に抗生剤と子宮収縮薬を飲みます ・希望があれば痛み止めを使うことができます	・朝食後に抗生剤と子宮収縮薬を飲みます ・退院診察（内診・超音波検査）があります 
活動	特に制限はありません	・帰室後2時間まではベッド上安静です ・歩行後から病棟内は自由です	・診察までは病棟内は自由です ・診察後は院内制限はありません
食事	手術までは飲んだり食べたりはできません	・帰室後2時間後より少量のお水から飲むことができます ・夕食から病院のお食事をご用意します	朝食を病院でご用意します
清潔	入院後からシャワーには入れません		次回外来診察までは、湯船につからず、シャワーのみにしてください
説明・指導	☐ 病棟の説明をします ☐ 処置や手術後の流れについて説明します ☐ 同意書をお預かりします（手術、輸血、麻酔） ☐ 売店でBセット・清澄水の購入をお願いします ☐ 髪の毛の長い方は飾り・金具のないゴムで結んでください	☐ 薬剤師からお話がある場合があります	☐ 次回外来受診の予約をします ☐ 退院後の注意点について説明します ☐ 忘れ物がないかスタッフと共に確認します
「栄養管理/褥瘡対策」要判断	☐ 特別な栄養管理の必要性 ☐ 褥瘡対策に関する計画の必要性	☒ 「手術/検査日程」要入力	実施有無: 有 日程:
			内容: 子宮内容除去術

主担当医氏名: 印 主担当医以外の担当者:

注) 上記の内容・期間は現時点で考えられるものであり、今後状態の変化に応じて変わることが考えられます。

年 月 日

 上記の説明を受けました。

患者・家族サイン: (続柄)

メモ: